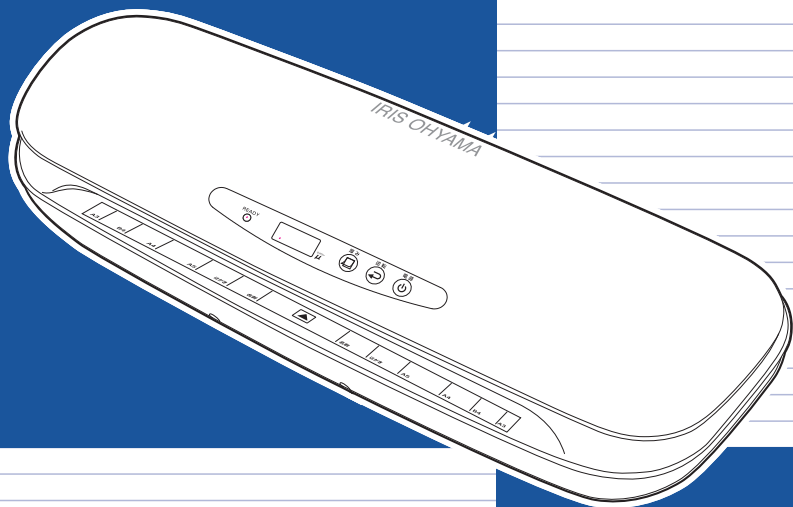
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用になる前にこの取扱説明書を
よくお読みの上、正しくご使用ください。
また、取扱説明書は保証書とともに大切に
保管してください。

ラミネーターA3

LTA34R

本機はラミネート専用機です。他の目的には使用しないでください。

アイリスラミネートフィルムの使用をおすすめします。

もくじ

安全上のご注意

ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告	⚠注意
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠警 告

●お子様の手の届かない所に置いてください。

●高温になりますので、ご使用時は特にお子様が触れないようにしてください。

●挿入口や取り出し口には手を入れないでください。

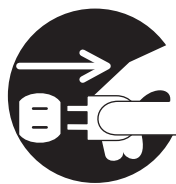
●手でフィルムを押し込んだりしないでください。

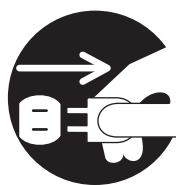
安全上のご注意（つづき）

⚠ 警 告

●髪の毛が引き込まれないようご注意ください。

●ご自分で分解、修理しないでください。

●ネクタイ、ネックレスなどが引き込まれないようご注意ください。

●電源コードの抜き差しはプラグを持って行なってください。
●延長コードは使用しないでください。

●転倒、落下にご注意ください。
●水平で安定した場所に置いてください。

●ご使用にならない時や、移動するときは必ず電源プラグを抜いてください。

⚠ 警 告

●濡れた手で本機の操作や、電源プラグの抜き差しをしないでください。

●引火性のものの近くで使用しないでください。
（ガソリン、灯油、ベンジン、シンナー、スプレー等）

●本体及びラミネート直後の加工物は高温になっています。やけどにご注意ください。
●本体の上に腰掛けたり、物を置かないでください。
●電源コードを傷付けないでください。
●テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビ等の近くでのご使用は避けてください。
●本体より異常な音や振動、こげくさい、異常に熱いなどの症状がある場合には、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、当社コミュニケーションセンターまでご連絡ください。

⚠ 注意

●乾燥した紙以外のものはラミネートしないでください。
●インクジェットプリンターで印刷したものは乾燥してからラミネートしてください。

●本体に水などをかけないように注意してください。

●高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所でのご使用は避けてください。
●電源は必ずAC100V電源を使用し、タコ足配線はしないでください。
●本品及び梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

その他のご注意

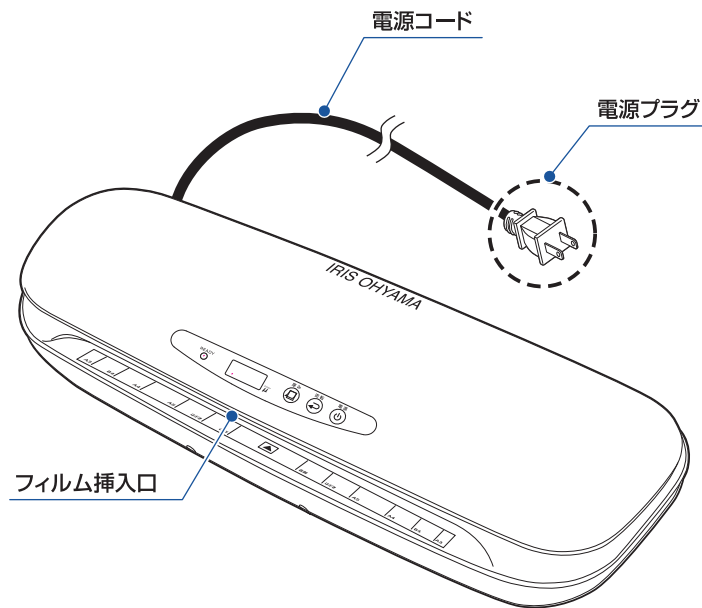
ラミネートする原稿について

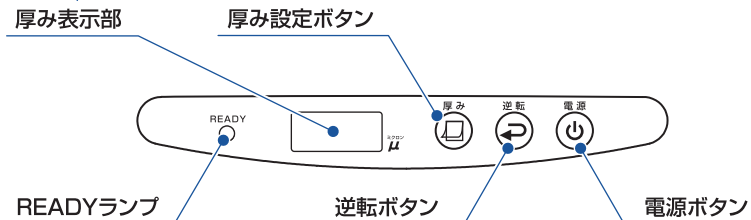
一度ラミネート加工した原稿は元に戻すことができません。原稿の種類・厚さ・セット方法・周囲の温度・インクの種類などによっては、シワがよる、加工物が反る、原稿がにじむ、変色する、表面に細かい気泡が入るなどの加工不良が発生する場合があります。またフィルムを巻き込んだり、火災等重大な事故の原因になるおそれがありますので、次のような物をラミネートすることは、絶対に避けてください。

❶発火性の物、熱に溶けやすい物。（塩ビ、ポリエチレン等）
❷たった一枚しか無いような大切な物。
❸フィルムを含めて0.75mm以上の厚さの物。
❹感熱紙・クレヨンで描いた絵など熱で変色、変質する物。
❺片面のみのラミネート。
❻フィルムのみのラミネート。
❼フィルムの継ぎ足し。および加工前のフィルムのカット・変形。
❽クレジットカード等の磁気カード類。
❾折れ曲がっている物、わん曲している物。
❿押花。（台紙を使用しないものまた、台紙、フィルム等を含めた厚さが0.75mmをこえる物）
⓫金属、布、木片など紙以外の物。
⓬コーティングされた紙やエンボス加工、油分を含むような特殊な印刷物。
⓭インクジェットプリンターで印刷した直後の湿った紙など、水分を含んだ印刷物。

フィルムと原稿の選び方

原稿より大きすぎるフィルムを使うと、本体のつまりや巻き込み等の重大な故障の原因となります。P.10「原稿のフィルムへのはさみ方」をよくお読みの上、正しくフィルムをお選びください。

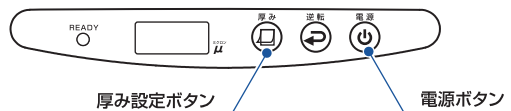
各部の名称

8段階表示
「75、100、125、150、175、200、250μ、CLd（コールド）」

使用方法

① ラミネートの準備

※本体の後側（フィルム取り出し口）にフィルムが排出できるスペースを確保してください。

❶本機を水平な場所に設置します。

❷電源プラグをコンセントに差し込みます。

❸操作パネルにある、電源ボタンを押すと、READYランプが点滅します。

❹フィルムの厚みに応じて厚み設定ボタンを押してください。
READYランプが点滅し、ローラーの予熱が始まります。

※ホットラミネートとコールドラミネートの作業をする際には、最初にコールドラミネートの作業をする事をおすすめします。（ウォームアップ時間の節約になります。）

❺紙質から、最適な厚みに調節してください。
次項の「厚みの設定」をご覧ください。
※準備中はREADYランプが点滅します。

❻4〜6分後、ローラーが温まりましたら、READYランプが点灯し、ラミネートが可能なことをお知らせします。

※フィルムを通した際に、両サイドの接着性が悪い場合は、もう一度フィルムを通してください。
※時間は、季節、室温によって変化します。
※内部のローラーの加熱により、ゴムのにおいが発生しますが、使用上の問題はありません。
※ラミネートフィルムの冷却のために、本体内部にファンがついています。本体の温度状況により動作します。

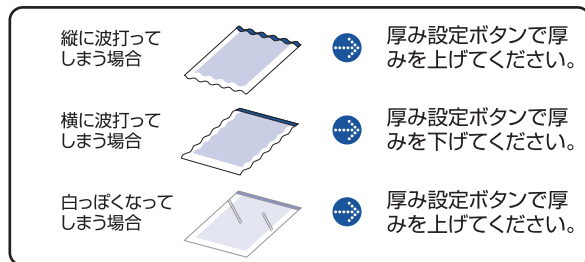
「厚み設定」について

「75、100、125、150、175、200、250μ、CLd（コールド）」の順番で、8段階で調整できます。

●**CLd**:コールドラミネートの際に使用します。
※コールドラミネートの際は専用フィルムをご使用ください。

●**75〜250μ**:ラミネートフィルムの厚みを表しています。

・厚みは80g/㎡の紙を基本に設定しています。

ラミネートする紙質によっては、下記の様な状態になります。
その際は、厚み設定ボタンで調整をお願いします。

※本機が加工できる厚さは、フィルム・原稿を含めて0.75mmまでです。
※用紙の重さは紙のメーカーにより異なりますので、都度、紙質に応じて厚み設定を調節することをお勧め致します。

必ずREADYランプが点灯した状態でラミネートしてください。

連続加工した場合、ローラー温度が低下し、READYランプが点滅することがあります。READYランプが再度点灯してからご使用ください。

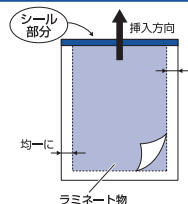
ラミネート加工中に電源を切らないでください。

再度、電源を入れてもフィルム送りが正常に完了できないことがあります。その場合は無理にフィルムを引き抜こうとせず、本体が冷めてから電源を再度入れてください。

使用方法（つづき）

② 原稿のフィルムへのはさみ方（2種類の方法があります。）

条件に合わせて正しく行なってください。

	条件	方法
1	例）A4用紙を A4専用フィルムで ラミネートする場合	
2	●不定形のラミネート物	 捨て紙を使用してください。

! ラミネート物の厚みによって厚み設定を必ず行なってから ラミネートしてください。

一度ラミネートしたものは、フィルムをはがしても再利用できません。

③ ラミネートのしかた

図のように挿入口のフィルムサイズ表示に合わせて、フィルムをまっすぐにシール部分を先頭にして挿入してください。ローラーにフィルムがあたると自動的に送り込まれます。

! フィルムを挿入口に対してななめや逆に入れないでください。「つまり」の原因になります。

⚠ 禁止 次の方法は絶対にしないでください。

使用方法（つづき）

4 ラミネート終了

●ラミネートの終了したフィルムは、予熱による変形を防ぐため、本体に残さず、ただちに取り出してください。

●ラミネート直後のフィルムは、変形しやすくなっていますので、完全に冷えるまで無理な力を加えないでください。完全に冷えるまで、本などで重しをかけておくとより一層美しい仕上りとなります。

●連続して使用する際は、前のフィルムが完全に出てきたことを確認してから、次のフィルムを投入してください。

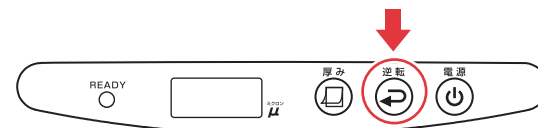
5 電源を切る

●電源ボタンを押すと、READYランプが消えます。本体が冷めるまでファンは回ります。

●ファンの音が聞こえなくなったら、電源プラグを抜いてください。

6 電源 オート OFF 機能

安全のため、1時間以上無操作状態が続くと、自動的に電源が切れるようになっています。

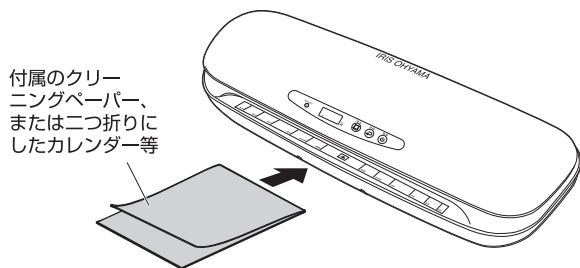
7 フィルムが斜めに入ったり、つまったとき

●ローラーが自動的に逆回転して、投入口から排出されます。

●逆転ボタンを押し続けてフィルムを取り出してください。その際、フィルムを無理に引っぱらないでください。

上記手順で取り除けない場合は修理となりますので、自分で分解せず、販売店またはコミュニケーションセンターへご連絡ください。

お手入れのしかた

ローラーのお手入れ

ローラーにラミネートフィルムの糊が付着すると、フィルムを巻き込むことがあります。また、古くなった糊は非常に取りにくくなりますので、こまめに清掃してください。
約50回の加工を目安に、ローラーの簡単な清掃を行ってください。クリーニングには、付属のクリーニングペーパー、またはカレンダーやカタログ（中手）の用紙を二つ折りにし、折り目の方からまっすぐ機械に入れます。これを数回繰り返してください。
※糊の付着によるフィルムの巻き込みは有償修理となります。

ローラー清掃の際にコピー用紙等、薄手の用紙を使用すると巻き込むおそれがあります。十分ご注意ください。巻き込んだ物は機械の外に出てきませんので、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから外して　販売店またはコミュニケーションセンターにご連絡ください。

本体のお手入れ

- 本体外側の汚れは、布に水で薄めた中性洗剤を少しつけて拭き取ってください。
- 本体掃除の時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてください。また、ガソリン、ベンジン、みがき粉等は、変形や傷の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

使用しないときは

**電源コードをコンセントから抜いて
十分に本体が冷めてから保管してください。**

故障かな？と思ったら…

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

こんなとき	しらべるところ	なおしかた
電源ボタンを入れても動かない	電源プラグはコンセントに正しく接続されていますか?	電源プラグを正しく接続してください。
READYランプが点滅している	ウォームアップ中ではありませんか	加工可能までの待機時間は周囲の環境により異なります。しばらくお待ちください。10分程度待ってREADYランプが点灯しない場合は販売店またはコミュニケーションセンターへご連絡ください。
フィルムが入っていかない	本機がラミネートできる厚さを超えていませんか?	本機が加工できる厚さは、原稿･フィルムを含めて0.75㎜までです。もう一度確認してください。(P.9参照)

こんなとき	しらべるところ	なおしかた
加工したフィルムが白っぽくなってしまう 加工したフィルムが縦に波打ってしまう	READYランプは点灯していますか?	加工温度が低い可能性があります。READYランプが点灯するまでお待ちください。
	厚み設定が適切にされていますか?	熱不足の可能性があります。厚みスイッチで設定厚みを上げてください。(P.8、P.9参照)
加工したフィルムが横に波打ってしまう	厚み設定が適切にされていますか?	熱が加わり過ぎている可能性があります。厚みスイッチで設定厚みを下げてください。(P.8、P.9参照)
READYランプが消えているのにファンの音がする	本体内部を冷やすファンの音です。内部の温度が下がれば、自動的に止まります。	
フィルムがつまった場合	逆転ボタン を押しつづけて、フィルムを取り出してください。その際は、フィルムを無理に引っぱらないでください。(P.13参照)	

それでも解決できないときは、

●ご購入の販売店、またはアイリスコールまでお問い合わせください。

警告　ご自分での分解、修理、改造はおやめください。

製品仕様

品　名	ラミネーター
品　番	LTA34R
外形寸法	幅548×奥行186×高さ118mm
重　量	約5.8kg
最大ラミネート幅	330mm
最大ラミネート厚	0.75mm
主要材質	ABS樹脂、スチール
ラミネート速度	50Hz ー 0.43m/分 60Hz ー 0.52m/分
ウォームアップ時間	約4～6分 ※時間は季節、室温によって数分前後します
電　源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	730W
付属品	クリーニングペーパー（1枚） ラミネートフィルム　（3枚）

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。　MADE IN CHINA

アフターサービスについて

アフターサービス

【1】保証書〈本書裏面です。〉

●保証書は、必ず「販売店・お買上げ日」等の記入をお確かめの上、保証書の内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証書は本書に明示されている、期間・条件のもと、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等、ご不明な点がある場合にはお求めの販売店、または下記コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

保証期間〈お買上げから1年間です〉

【2】保証期間中に修理をご依頼される時
お求めの販売店へ保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理をうけたまわります。

【3】保証期間経過後に修理依頼される時
お求めの販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

【4】保証期間中の修理とアフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または下記コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

コミュニケーションセンター

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-211-299